

京都大学新聞 学生団体 京都大学新聞社 京都府京都市左京区吉田 京都大学構内 京大東門内 2441 電話 2534 直電 京都3909 郵政(1部20円)

東大への精神 大立立文の権威 東大国立ゼミ 京都府京都市高田馬場駅前中央

選挙終わる

教養部自治会



教養部構内で開かれる選挙開票

迫られる「自然成長性」の止揚

「全学連連絡会議」推薦候補が当選

闘争委員会運動のさらなる課題に

六九年度大立立文の選挙結果は、教養部自治会正副委員長に推薦された候補者が当選した。これは、全学連連絡会議の推薦候補が、教養部自治会選挙で勝利を収めたことである。...

選挙結果

委員長	池田 信明 (全学連連絡会議)	1,807票
	河島 一仁 (教養部六闘委)	1,444票
	横手 高介 (学生共闘)	233票
副委員長	森山 文昭 (全学連連絡会議)	1,753票
	服部 真 (教養部六闘委)	1,457票
	木下 行就 (学生共闘)	251票

第二の砂川への展開

「ナイキJ」基地計画が表面化

大阪府豊能郡能勢町の「ナイキJ」基地計画が、第二の砂川への展開を遂げようとしている。この計画は、米軍が能勢半島の山岳地帯に、高度迎撃ミサイルの基地を建設しようとしていることである。...

全学連連絡会議の推薦候補が、教養部自治会選挙で勝利を収めたことにより、闘争委員会運動のさらなる課題が浮き彫りとなった。...

「入管体制粉碎実行委」結成

現中研、A・A研、朝史研を中心に

七月六日、入管体制を粉碎する実行委員会が結成された。この実行委員会は、現中研、A・A研、朝史研を中心に結成された。...

委員として選出されたのは、現中研の山本、A・A研の佐藤、朝史研の田中らである。この実行委員会は、入管体制の撤廃を目的として活動する。...

権力闘争を担う医療戦線へ

1日全関西集会以意志統一

七月一日、全関西の医療関係者が集まり、権力闘争を担う医療戦線への意志統一を図った。この集会は、全関西の医療関係者が一堂に集り、医療戦線への参加を誓った。...

70年代階級闘争に向け

各派が全学連大会

七月七日、全学連大会が開催された。この大会は、各派の代表者が参加し、70年代階級闘争に向けた方針を決定した。...

委員長選挙

理共闘が単独候補

七月七日、理共闘の委員長選挙が行われた。理共闘が単独候補として参戦し、勝利を収めた。...

院制度、入管法などを提起

七月七日、院制度と入管法の問題が提起された。これは、学生自治会が提起したものである。...

夏期休業

七月七日、夏期休業の日程が発表された。これは、教養部が発表したものである。...

ベストセラー

七月七日、ベストセラーのリストが発表された。これは、学生自治会が発表したものである。...

理想 七月号 (No.46) 仮面の精神 有の問い 書簡集II・詩集 理想社

思想 7月号

哲学および社会諸科学の現代的な課題を多面的に追求する

- 平田清明 貨幣把握と歴史認識(上)
- 清水正徳 資本論における「物化」再論
- 梅本克己 商品としての労働力とその矛盾
- 武井邦夫 資本主義の根本矛盾と主要矛盾
- 北原 敦 自由主義とファシズム
- 野間寛二郎 バンチアフリカニズムから
- 片岡 昇 アフリカ革命(上)
- 清水幾太郎 ウイトゲンシュタイン(上)
- 古谷圭一 大学における工学の変質
- 世良晃太郎 「思想の書庫」

文学 7月号

研究と創造活動をつなぎ現代文学の方向を探る

- 佐々木基一 「チェーホフ」
- 池田健太郎 「昨日の芸術家チェーホフ」
- 秋沢清史 「ほくろのチェーホフ」
- 湯浅芳子 「チェーホフのなかのベケット」
- 山内登美雄 「チェーホフの未来観」
- 網野 菊 「草原」の思い出
- 瀬沼茂樹 ソビエトのなかのチェーホフ
- 尾崎秀樹 「処女作「水の花」の周辺」
- 吉田精一他 「『文学のひろば』」
- 大野 晋 「書評」白川静著「漢字・生い立ちとその背景」

科学 7月号

躍動する現代諸科学を的確にとらえ、その動向を示唆する

- 大林辰蔵 太陽・地球系空間の科学
- 伊藤隆哉 太陽フレアに伴う高エネルギー放射線
- 田中春夫 素粒子物理学のいくつかの問題
- N.N. BOGOLYUBOV 新しい地球外物質II
- 本田雅博 月の化学
- I.M. YAGOM セレネオの柱
- 伊藤正男 「アムール」
- 小野 周 科学界の区分について
- 増田芳雄 植物生理学発生生物学合同大会

岩波書店

東京千代田一ツ橋 振替東京二六二四〇

マルクス歴史理論研究の地平

今村仁司

「マルクス歴史理論研究の地平」は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。著者は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。著者は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。

近年の研究概観

近年のマルクス歴史理論研究は、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。著者は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。

方法概念としての疎外論

望月清司の諸論文によせて

「現在」の歴史理論を

望月論文

望月清司の「疎外論」は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。著者は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。

市民社会概念の再検証

市民社会概念の再検証は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。著者は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。

オロキー「下」

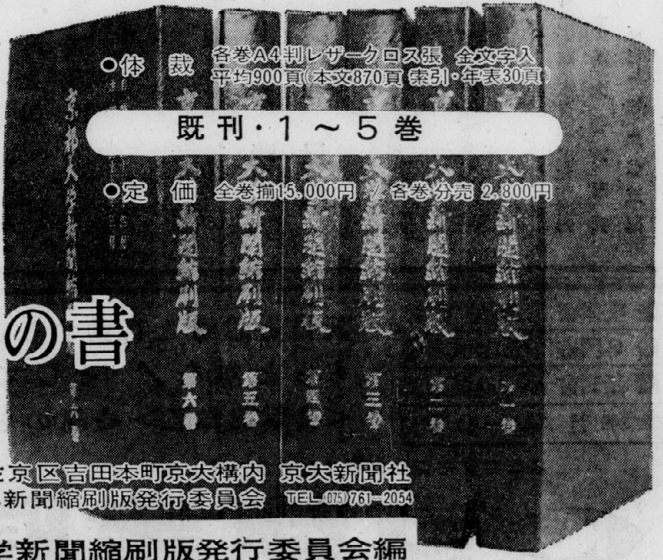
オロキー「下」は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。著者は、マルクス主義の歴史理論を、その社会主義的イデオロギイから切り離して、その学問的・思想的な側面から検討しようとする試みである。

新編集員募集
 ◆作文「私にとって高校時代とは何であったか」(40字詰め原稿用紙 3枚程度)
 ◆面接
 連絡は西部構内BOXへ
京都大学新聞社
 内線：2441 直通：(761) 2054

京都大学新聞

縮刷版

昭和史・京大とは何かを問う者に必読の書
 大正14年創刊号より全紙を収録



詳細については事務所へおたずねください。



発行所 京都市左京区吉田本町京大構内 京大新聞社
 京都大学新聞縮刷版発行委員会 TEL 075-701-2054

京都大学新聞縮刷版発行委員会編

シンポジウム 価値論と歴史認識

平田 清明

第三回

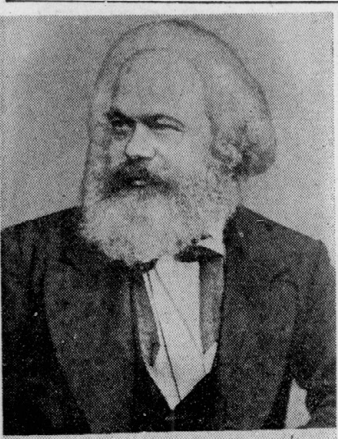
本シンポジウムは、戦後史の再評価と、価値論の再考を目的として、1969年10月17日(土)午後7時、京都大学文学部講義室(文学部本館3階)において開催された。参加者は、平田清明(京都大学文学部助教授)、佐藤重幸(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)など、約30名が出席した。平田氏は、戦後史の再評価と、価値論の再考を目的として、1969年10月17日(土)午後7時、京都大学文学部講義室(文学部本館3階)において開催された。参加者は、平田清明(京都大学文学部助教授)、佐藤重幸(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)など、約30名が出席した。

報告

III 日本資本主義の市民 社会的表象の成立

農村共同体の崩壊と 労働者の明確な登場

本報告は、戦後史の再評価と、価値論の再考を目的として、1969年10月17日(土)午後7時、京都大学文学部講義室(文学部本館3階)において開催された。参加者は、平田清明(京都大学文学部助教授)、佐藤重幸(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)など、約30名が出席した。



Karl Marx

資本の「文明化作用」
自他者の認識・組織を

IV 日本資本主義の帝国 主義化

本報告は、戦後史の再評価と、価値論の再考を目的として、1969年10月17日(土)午後7時、京都大学文学部講義室(文学部本館3階)において開催された。参加者は、平田清明(京都大学文学部助教授)、佐藤重幸(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)など、約30名が出席した。

労働過程の内容の変化 株式会社と管理労働

本報告は、戦後史の再評価と、価値論の再考を目的として、1969年10月17日(土)午後7時、京都大学文学部講義室(文学部本館3階)において開催された。参加者は、平田清明(京都大学文学部助教授)、佐藤重幸(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)、山田昌弘(京都大学文学部助教授)など、約30名が出席した。



J. Engels

6月25日発行 六号室 創刊号

環状路★和田ひろみ
ピクニック★山内秀紀
ブルームは心の鏡★江守 立男
男の胸のよつばに★浜田 棟人
親流★41
★馬橋 伸雄
★鶴岡口哲尚
★佐藤義和

六号室 出版会

懸賞小説

応募要項

- ▼枚数 五十枚程度
- ▼締切り 九月十五日
- ▼発表 十二月月上旬
- ▼賞金 入選 五万円
- ▼資格は問いません

審査顧問
阪上 孝氏
池田 浩士氏
ほか

社告

「五〇〇号記念企画」

懸賞論文

テーマ コミュニズム

応募要項

- ▼枚数 五十枚程度(四百字詰)
- ▼締切り 九月十五日
- ▼発表 十二月月上旬
- ▼賞金 入選 五万円
- ▼資格は問いません

京都大学出版会
北海道大学出版会

序章【2号】

▲発売中・300円

文学

1. 短編〈顔〉……奥野 路介
2. ロマンの復活……稲垣 真美

〈身構える変革の視点〉

- ◆現代青年論……八木 俊樹
- ◆革命的サンディカリズム試論……大塚 雅也
- ◆女術孝……池田 浩士

▲武装蜂起▲

- 蜂起に関する覚え書……佐野 茂樹
- バルチザン闘争……陣野 章
- 〈赤軍派〉から赤軍へ……八木 健彦
- ラズルーカ(訳)抄……工藤 正広

京都書院

読書と思索と行動する君へ
もっと本を！そして
〈攻撃的知性〉を君のものに！

さまざまな青春が語りだす本のギャラリー

3階 美術書 (絵画・工芸・デザイン)
2階 専門書 (経済・経営・法学)
1階 新刊書 小説全集雑誌

営業時間 11 AM - 9 PM

四 条 河 原 町 上 ル TEL (221) 1062 (代)